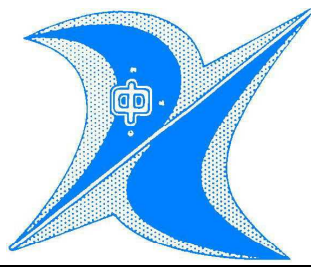


教育目標『新時代を拓く主体的で創造性に富む生徒の育成』



夢と潤い

平成29年度

学校だより 第3号

旭川市立広陵中学校

平成29年9月11日

発行責任者
校長 上中 芳昭

長い2学期の決意 「勉強と行事、部活動に頑張る」

2学期始業式からすでに3週間が経ちました。始業式では、落ち着いた雰囲気の中で真剣に話を聞く生徒の様子がうかがえました。また、生徒代表として壇上に上がった3名は、夏休みの反省を受け、2学期頑張っていこうという決意が感じられました。今回は、3名の挨拶を紹介します。

夏休みの反省と2学期の抱負

今回の夏休みは、中学校へ入学して初めての夏休みでした。学力テストへの勉強はもちろん、たくさん部活をしました。学力テストに向けて、期末で思うような点数をとれなかった数学と英語の基本となることから復習し、練習問題をたくさん解きました。部活では、大会でできなかったことを重点的に練習し、練習試合で同じようなことができるか何回も試し、改善点を見つけていきました。

2学期は、あと1週間くらいで学力テストがあります。数学と英語はもちろん、他の3教科もしっかりと復習してテストに臨みたいです。そして、順位や合計点を少しでも上げられるように、どの教科もしっかり取り組んでいきたいです。

そして、広陵祭もあります。校内陸上競技大会のようにクラスで一致団結して、合唱コンクールで1位を取れるように頑張っていきたいです。

2学期は1学期よりも学校に慣れていて、余裕が出てくると思うので、その分、勉強と部活を両立させて、充実した2学期を送りたいです。

1年2組 藤川 果穂



夏休みの反省と2学期の抱負

私が夏休みで印象に残っていることは3つあります。1つめは、家族が旅行に行っていて自分一人が家にいたこと。2つめは、部活も塾もなく何もしなかった日のこと。3つめは、部活の大会のことです。1つめは、一人静かな空間で読書をしたり、お風呂上がり一人でアイスを食べ「ウヒー」と言ってみたり、風の音を聞きながら一人うとうとしたり、どれも夏の素敵な思い出になったからです。2つめは、暇すぎて、すごく退屈で自分が普段何気なく通っている学校や塾、そして部活、どれも自分にとってとても大切な場所だったのだと気がつくことができました。3つめは部活の大会で1回だけですが勝てたからです。自分はダブルスで先輩と組みました。初めてのペアでうまくいかかわらなかつたのですが、先輩や外部コーチのしてくれた「楽しめよ」という言葉がすごく自分を安心させてくれました。5試合して1試合勝てたのが、たかが1試合という小さな勝利ですが、自分やペアを組んだ先輩にとって大きな1試合になったと思うからです。

反省することは自分の失言によって先輩を落ち込ませてしまったことと、友達と遊ぶことがあまりなかったことです。友達と遊ぶことは部活や塾であまりできませんでしたが、相手の都合を考えると、気軽に誘えませんでした。2学期からはこれらのことを反省し、普段の発言に気を遣い、友達を気軽に遊びに誘えるような関係を作るよう努力していこうと思います。

2学期の抱負ですが、2学期は勉強と部活をバランスよく行いたいと思います。勉強面では、まず数学や英語の基礎を固め、数学や理科の応用問題を解けるようになるため文章問題をたくさん解き、国語では、主に書くことに関する問題を解くために夏休み中に学んだことを生かしたいです。社会は授業をしっかりと聞き、家でも復習するなどして一度覚えたことを忘れないようにしたいです。

部活の面では3年生が引退してしまったので今まで教えてもらったことを生かして部活に励み、先輩のお手本になれるよう先輩になれるよう、自分自身努力しながら今まで以上に頑張っていこうと考えています。

2年2組 奥山 大夢



夏休みの思い出と2学期の抱負

今年の夏休みは、今までの2年間とは何か違った夏休みでした。中学校生活最後ということだったり、部活がないことだったり、気持ちの面でも、「受験に向けての勉強をしていかない」という気持ちだったり、いろんな面で何か今までとは違った夏休みでした。楽しかったこともあります。久しぶりにいここに来て遊んだり、友達とバッティングセンターに行ってストレスを発散したり、家族と山キャンプに行ったりなど楽しかったことは、たくさんありました。もちろん反省点もあります。学校から出る宿題がいつもより少ないだけに、遊ぶことが多かったかなと思います。これからは、受験勉強に集中していきたいと思います。

2学期は、総合A・B・Cという大事なテストがあるので、それに向けて勉強も本格化していくのと、広陵祭があるので、合唱も頑張っ練習して、あとは、思いっきり楽しみたいです。

3年2組 高松 昂之介



広陵祭を終えて

先週9月7日(木)に第34回広陵祭を終えました。当日は、平日でありながら、多くの保護者の方、地域の方々に御来校いただき、ありがとうございました。また、PTA教養部の展示、美化厚生部のバザー、広報部の写真撮影では、お忙しい中ご協力をいただきました。重ねてお礼申し上げます。今後ともPTA活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

今回は、各学年主任の先生方に、広陵祭を終えて、一言書いていただきました。



1 学年作成モザイク壁画



吹奏楽部演奏



3 学年ステージ発表



2 学年学年教室イベント



合唱コンクール
3 学年最優秀賞 3 年 4 組

学校は後期へと進みます。3 学年の良さを2 学年も引継ぎ、学校を引っ張っていく行動ができることを期待しています。

第3 学年主任 菅原 政樹

3 年生にとって最後の広陵祭でしたが、記憶に残る、充実した素晴らしい1 日を過ごすことができました。合唱コンクールでは、3 年生らしく堂々とした態度で素晴らしい歌声を響かせました。本番に向けて子どもたちと担任が一緒になって努力してきた成果を発揮することができたと思います。

最優秀賞を受賞した4 組は、10 月19 日に行われる中連音楽発表会にも参加することになります。ぜひ、広陵中の3 年生の代表として頑張ってきてほしいと思っています。

また、生徒会の開閉会式、吹奏楽の演奏、午後のステージ発表と1 日を通して3 年生の活躍する姿が見られました。閉会式後の後片付けもきちんとやり遂げることができました。最初の準備から最後の後片付けまでしっかりやり遂げる姿勢も立派でした。

一息つく暇もなく、これからは進路に向けての最後の取組が始まります。広陵祭での頑張る姿勢を学習面にも活かして欲しいと思っています。

第2 学年主任 館合 伸哉

平成29 年度 第34 回広陵祭において、第2 学年は「日常の学習や個人及び集団の生活体験をもとに、創造的、かつ総合的な活動を行うことにより、学校生活をより豊かで楽しい『夢と潤い』のあるものにしていく」という全体目標の下、各教室を使い、出し物・展示など、他学年の生徒および保護者が参加できるイベントとなるよう準備を進めてきました。

夏休み前から、どのような取組が望ましいと考えるか、2 学年生徒の考え方を拾い上げるため1 回目のアンケート調査を実施し、だいたいの方向性として、「スポーツチャレンジ的な取組」「展示的な取組」「出店的な取組」の3 つを実施することになりました。

次に、生徒一人一人がどの取組への参加を希望するのか第1 から第3 希望までを調査する2 回目のアンケートを実施し、各取組に参加する生徒決定の参考にすることにしました。

2 回目のアンケート調査では、どこかの取組に希望生徒が集中してしまうことが心配されましたが、スポーツチャレンジ、展示、出店1、出店2 とほぼ均等に生徒の希望が分かれ、スムーズに取組を開始することができました。

具体的な取組としては、8 月24 日(木)から、「スポーツチャレンジ」「展示」「出店」(2 店)として、学年教室イベントを何をどのように行うのかの検討から開始し、出し物ごとの班編成・役割分担、必要な物は何か、推進日程などを話し合った後、必要な物品を集め、ポスター、会場表示、遊具などの製作を開始しました。

また、遊具、会場、展示作品の製作作業と並んで、イベント運営の台本づくりや、リハーサルを、広陵祭特別時間割の時間を使いながら、何度も何度も繰り返し、来場するみなさんに楽しんでいただけるよう入念に準備を進めたところです。

その結果、広陵祭当日は多くの生徒や保護者のみなさんが第2 学年の各イベントに参加していただき、それぞれ笑顔で楽しんでもらった姿は、イベントを企画・運営した2 年生の生徒にとってもとても大きな喜びとなりました。

第2 学年としては、広陵祭の取組を通して得られた様々な経験をもとに、望ましい人間関係づくりや、学年集団への所属感や連帯感を深めながら、協力してより良い学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成に努める所存でございますので、今後につきましても保護者の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、学年イベント終了の御礼に替えさせていただきます。

第1 学年主任 高原 一広

第1 学年の生徒にとっては初めての広陵祭。何もかも全てのことが初体験であることに加え、今年は例年よりも10 日ほど早い時期での実施となり、私個人としては、大きな不安がありました。

しかし、実際に、広陵祭に向けて特別日課がスタートしてみると、モザイク壁画の取組もずいぶんスムーズに進みましたし、合唱コンクールの取組も、指揮者や伴奏者、パートリーダーなどを中心に、お互いに協力して練習に励んでいました。

前日準備や当日は、ステージに掲示したモザイク壁画を見た2・3 年生の先輩方から、「かっこいい」、「すごい」といった感想が伝わってきましたし、合唱についても、「1 年生なのに、ずいぶん声が出る」、「しっかりまとまった合唱になっている」といったお褒めの言葉を保護者の方々や他学年の先生方からいただき、たいへんうれしく思いました。

中学校生活も入学して半年にさしかかり、来月からは後期に入ります。生徒会本部役員にも1 年生が数名入ることが慣例となっているなど、学校生活の中で、1 年生の役割が占める割合も少しずつ大きくなってきます。1 年生の皆さんには、今までの経験を生かし、これからのもしっかりとした目標をもって、勉強に、生徒会活動に、部活動にと努力して、集団としてもさらに成長してほしいと思います。